

FY2024.06 Financial Report



Nix JAPAN 株式会社 (旧社名:株式会社新日本コンサルタント)

富山本社 〒930-0857 富山市奥田新町1番23号
TEL 076-464-6520

東京本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目5番12号
TEL 03-6802-8876

ホームページ <https://www.nix-japan.co.jp/>



<https://www.nix-japan.co.jp/>

NIX JAPAN 



ご挨拶

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここにFY2024.06(2023年7月1日～2024年6月30日)決算及び事業概要についてご報告申し上げます。
引き続き、企業としての社会的責任・公共的使命を自覚し、マーケットに左右されない強靱な組織づくりに取り組んでまいります。皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2025年1月

NiXグループ 代表
NiX JAPAN株式会社
代表取締役社長

市森 友明



CONTENTS

NiXグループ	決算ハイライト	01
NiX JAPAN	決算ハイライト	02
NiX JAPAN	主な実績	03
NiXグループ	中期経営計画	05
NiXグループ	ニュース&トピックス	07
NiXグループ	海外トピックス	08
NiX JAPAN	取締役・執行役員	09
NiX JAPAN	組織体制	10
NiX JAPAN	会社情報	11

NiXグループの業績

新中期経営計画の2期目となるFY2024.06NiXグループ決算では、「インフラ×テック」への進化に向け、建設現場向けにSaaS型で商材を供給する建設DXサービス企業を1社グループ化しました。グループ売上高は既存企業の安定した売上基盤に加え、前期グループ化した4社の売上が通年寄与、また海外事業の連結を当期から開始したことから前期比34%増の8,550百万円となりました。収益性指標については、収益性の高い海外事業の連結開始により、営業利益は前期比22%増の550百万円、EBITDAは前期比43.9%増の950百万円、また当期純利益は、保守的に棚卸資産評価損▲54百万円等、特別損失▲91百万円を計上しましたが、前期比50%増の390百万円となりました。NiXグループは、短期的な成長に囚われず、中長期的に持続可能かつ社会インフラに貢献する企業集団を目指すべく、既存のインフラ技術サービス事業だけではなく、自治体や建設土木業向けDXサービスを中核としたDXサービス事業、再生可能エネルギー事業、事業投資を中核としたエネルギー・海外事業の強化を進めています。

NiXグループ経営成績

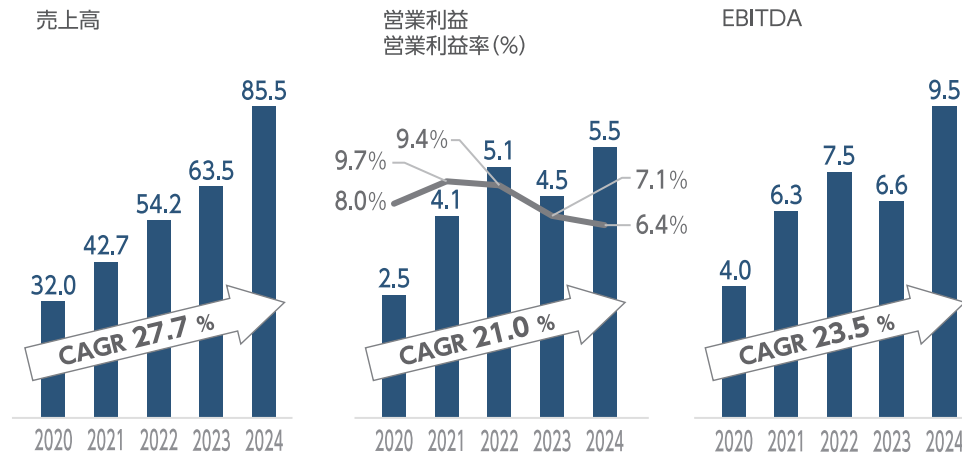
(単位:億円)

	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024	YOY増減
売上高	32.0	42.7	54.2	63.5	85.5	34.6%
営業利益	2.5	4.1	5.1	4.5	5.5	22.2%
営業利益率	8.0%	9.7%	9.4%	7.1%	6.4%	▲0.7pt
経常利益	2.8	4.7	11.0	4.7	8.1	72.3%
当期純利益	1.0	2.9	7.7	2.6	3.9	50.0%
EBITDA	4.0	6.3	7.5	6.6	9.5	43.9%

※FY2024よりM&A費用計上、海外事業、のれん償却費等含む
 ※FY2024よりEBITDAにはのれん償却費含む

NiXグループ営業利益/営業利益率/EBITDA

(単位:億円)



NiX JAPANの業績

グループの中核企業として、FY2024.06もM&AやDXサービス事業向けに資金を投入しましたが、安定した事業収益に加え、持株会社機能として既存グループ会社から389百万円の配当収入もあり、純資産は前期比34%増となりました。また単体売上高は震災関連業務の増加、グループ会社から技術者派遣事業の事業譲受もあり前期比27.3%増と大幅に増収となりました。受注面においても、受注高前期比31%増、翌期への売上残高(受注残高)も前期比36%増と引き続き堅調であります。

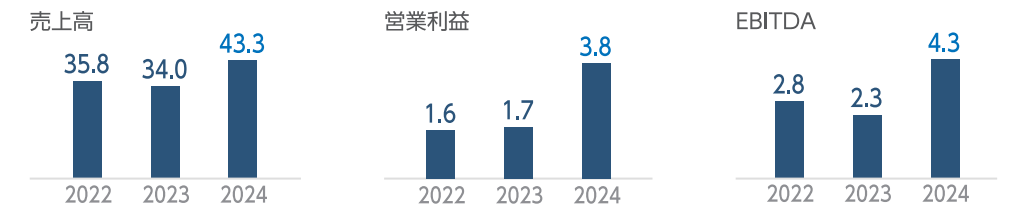
NiX JAPAN収益指標

(単位:億円)

	FY2022	FY2023	FY2024	YOY増減
売上高	35.8	34.0	43.3	27.3%
営業利益	1.6	1.7	3.8	123.5%
EBITDA	2.8	2.3	4.3	86.9%
純資産利益率(ROE)	27.6%	21.4%	28.0%	+ 6.6 pt
総資産利益率(ROA)	11.8%	9.5%	9.5%	—
受注高	29.5	34.5	45.2	31.0%
翌期売上残高(進行基準)	14.2	16.5	22.6	36.9%

NiX JAPAN経営成績

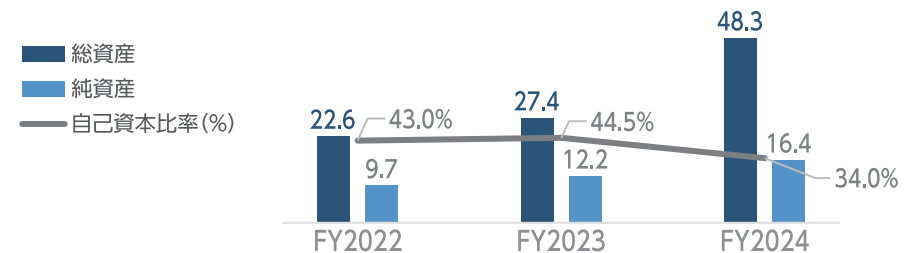
(単位:億円)



NiX JAPAN財務指標

(単位:億円)

	FY2022	FY2023	FY2024	YOY増減
総資産	22.6	27.4	48.3	76.2%
純資産	9.7	12.2	16.4	34.4%
自己資本比率	43.0%	44.5%	34.0%	▲10.5 pt



FY2024.06

第46期 完成業務 703件、取引先 202団体

第46期 受注業務 430件、取引先 145団体

道路及び橋梁計画設計

- ・横浜国道改築工事橋梁点検及び設計業務（国土交通省横浜国道事務所）
- ・新湘南バイパス赤羽根高架橋鋼橋耐震補強設計（中日本高速道路㈱）
- ・千葉管理事務所管内橋梁補修設計（東日本高速道路㈱）
- ・高井戸一号跨線橋耐震補強詳細検討業務（東京都杉並区）
- ・国道 18 号道路設計他（その2）業務（国土交通省長野国道事務所）
- ・氷見市液状化対策検討業務（富山県氷見市）
- ・主要地方道氷見惣領志雄線道路災害復旧測量設計業務（富山県氷見土木事務所）
- ・電線共同溝詳細設計（5 都道 158－南大沢 2 工区）（東京都道路整備保全公社）



横浜国道改築工事橋梁点検及び設計業務



主要地方道氷見惣領志雄線道路災害復旧測量設計業務

スポーツ施設及び緑地・造成計画

- ・富山市親水広場再整備詳細設計等業務（富山県富山市）
- ・桜を主とした神之池緑地樹木再配置計画策定業務（茨城県神栖市）
- ・野津田公園スケートパーク基本設計業務（東京都町田市）
- ・久喜市総合運動公園改修工事設計業務（埼玉県久喜市）
- ・総合運動公園施設長寿命化計画見直し業務（富山県富山土木センター）

上下水道計画設計

- ・富山公共下水道松川処理区分区外管路施設改築計画策定業務（富山県富山市）
- ・日野川浄化センター中央監視設備更新詳細設計業務（福井県福井市）
- ・新河岸水再生センター汚泥濃縮施設耐震補強実施設計委託（東京都下水道局）
- ・浦安市流域関連公共下水道に係る計画作成等業務（千葉県浦安市）
- ・柏江市公共下水道雨水管理総合計画策定業務（東京都柏江市）
- ・三郷浄水場内管布設実施設計業務（埼玉県企業局）



三郷浄水場内管布設実施設計業務

河川砂防及び港湾計画設計

- ・鬼怒川坂巻排水樋管他設計業務（国土交通省下館河川事務所）
- ・常陸川水門大開門外開閉装置等更新設計業務（国土交通省霞ヶ浦河川事務所）
- ・黒部川水系直轄砂防施設設計検討業務（国土交通省黒部河川事務所）
- ・金沢市雨水出水浸水想定区域図作成業務（石川県金沢市）
- ・滑川漁港海岸保全施設健全度評価業務（富山県新川土木センター）
- ・白岩川水系河川整備計画策定業務（富山県立山土木事務所）



鬼怒川坂巻排水樋管他設計業務

農業土木計画設計

- ・信濃川左岸流域農業水利事業揚水機場監視制御設備検証設計業務（北陸地方整備局信濃川左岸流域農業水利事業所）
- ・羽鳥ダム管理用制御装置に係る設計諸元検討業務（東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所）
- ・豊川用水二期東部幹線併設水路和地工区詳細設計業務（水資源機構豊川用水総合事業部）
- ・三重用水幹線水路狸谷サイホン外機能診断調査業務（水資源機構三重用水管理所）
- ・八尾町三田農地外災害実施設計業務（富山県富山市）

官民連携事業

- ・自然公園における民間活力導入可能性基礎調査委託業務（富山県生活環境文化部）
- ・郊外部における身近な拠点づくり社会実験支援及び検証業務委託（富山県富山市）
- ・野々市中央公園拡張整備事業基本計画策定業務（石川県野々市市）
- ・学校給食センター整備・運営事業者選定アドバイザー業務委託（兵庫県神戸市）
- ・君津市公民館等再整備基本計画策定業務（千葉県君津市）

都市計画及び地方計画

- ・都市計画マスタープラン及び立地適正化計画見直し業務（千葉県酒々井町）
- ・地区別まちづくり計画の推進検討支援委託（東京都多摩市）
- ・鶴ヶ島駅周辺地区まちづくり構想等策定支援業務（埼玉県鶴ヶ島市）
- ・白井市中心都市拠点構想検討業務（千葉県白井市）
- ・黒部市地域公共交通計画策定業務（富山県黒部市）

測量

- ・能登半島地震 町道 2 級瑞穂武連 1 号線外 34 路線測量業務（石川県能登町）
- ・小松（4 補）測量等調査（防衛省近畿中部防衛局）
- ・令和 5 年度西部管内測量業務（国土交通省富山河川国道事務所）
- ・宇奈月ダム貯水池横断測量業務（国土交通省黒部河川事務所）
- ・地籍調査委託（道路公園管理課委託第 4 号）（東京都足立区）



能登半島地震 町道2級瑞穂武連1号線外34路線測量業務

補償コンサルタント

- ・海側幹線（今町から福久）用地調査等その 1 業務（国土交通省金沢河川国道事務所）
- ・牛首川水系砂防堰堤用地調査等業務（国土交通省金沢河川国道事務所）
- ・北陸新幹線（敦賀・新大阪間）、用地関係概略検討資料作成（鉄道建設・運輸施設整備支援機構）
- ・主要地方道立山水橋線物件調査算定業務（富山県富山土木センター）
- ・曙橋外 1 橋工損調査業務（富山県富山市）
- ・野々市中央公園拡張整備事業土地評価業務（石川県野々市市）

情報システム

- ・道路パトロール業務 ICT 管理システムサービス（富山県土木部）
- ・道路維持管理システムサービス（富山県高岡市）
- ・下水道台帳システムクラウドサービス（富山県射水市）
- ・公園通報処理システム機能強化業務（富山県富山市）
- ・富山県河川パトロールシステム試行業務（富山県富山土木センター）

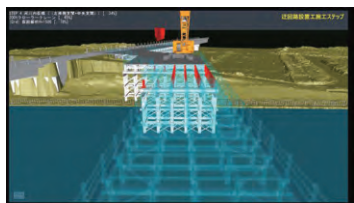
■NiXグループ成長戦略



NiXグループは、FY2024から始まる3年間の中期経営計画として、「X3rd INNOVATION 100 iNFRA TEC × Ai TEC」を掲げました。この計画では、「インフラデザインテクノロジー」と「デジタルトランスフォーメーション(DX)」を活用し、3つの成長戦略を推進して、インフラエコシステムの革新に挑戦してまいります。

Strategy01 インフラ技術 × DX × グループ経営による成長

基幹事業会社であるNiX JAPANを中心に各グループ会社も併せ、一つの企業であると捉え、受注・生産体制、人的リソース、研究開発、成長投資を各社で共有するグループ経営を基盤に、事業拡大を図り、DX化、産官学連携も推進しています。



インフラ技術サービス事業では、BIM/CIM (Building / Construction Information Modeling, Management)、3D設計によるDX化によりお客様へ付加価値の高いサービスをご提供します。



戦略的イノベーション創造プログラム(総合科学技術・イノベーション会議(内閣府設置))において、FS調査、研究に参画。社会インフラ維持分野の成長取込みを図っています。

Strategy02 IT技術 × インフラ商材 × Ai による成長

道路維持管理クラウドサービス「みちクラ」、AI水位予測システム「水まもり」などの自治体向けインフラDXソリューションに加え、SES(システムエンジニアリングサービス)・受託開発事業、建設現場向けDXソリューションを手掛けるIT企業2社のグループ加入により、NiXグループDXサービス事業の拡大を図ります。



Strategy03 エネルギー事業 × 海外事業による成長

新興国であるインドネシアでエネルギー事業を行うことにより経済成長に伴う電力不足の解消、再生可能エネルギー普及・脱炭素化に貢献します。また、事業投資及び投資アドバイザリー事業を推進しています。

〈エネルギー事業〉

- ・トンガル水力発電所(6,200kW):2023年11月稼働
- ・ケタウン水力発電所(13,000kW):2025年度工事着工計画
- ・太陽光事業:産業用需要家向け屋根置き太陽光発電事業拡大



屋根置き太陽光発電

〈事業投資・投資アドバイザリー事業〉

- ・インドネシアマカッサルにおいて地域トップシェアの電動バイクの販売・レンタル、60基を超えるバッテリーステーション網を構築
- ・LPガス充填販売事業:2024年4月販売開始
- ・セラミックノベルティ製造業への投資
- ・ホテル向けディストリビューター業への投資
- ・キャッシュ・マネジメント会社への投資



トンガル水力発電所



LPガス充填販売事業

2023
08NiXアーバンスケート
パーク竣工

富山駅周辺のにぎわい創出と富山市のストリートスポーツブランディングを図るため、NiX Urban Skate Parkを建設、OPENしました。

2023
10建設通信新聞
BIMCIM未来図掲載

2024年2月27日建設通信新聞

建設通信新聞に、弊社BIM・CIMの取組みについて掲載されました。

2023
11インドネシアトンガル
水力発電所
商業運転開始

インドネシア西スマトラ州において開発していたトンガル水力発電所が11月1日より商業運転を開始しました。本水力発電事業はグループ会社である特別目的会社PT. Optima Tirta Energyを事業主体として実施しており、NiXグループが取り組む海外水力発電事業では初めての自社水力発電所となります。

2023
12

インドネシアトンガル水力発電所竣工式

2023
12アジア・ゼロミッション
共同体首脳会合
事例案件採択

インドネシア国営電力会社PT. PLNが2023年10月27日付で締結したトンガル水力発電所商業運転の契約(COD)が、2023年12月18日政府主催で開催された「アジア・ゼロエミッション共同体(AZEC)首脳会合」にて、アジアの脱炭素化に向けた取り組みに関する事例案件に取り上げられ、資料にまとめられました。

2023
12NiXグループ
公式インスタグラム開設2024
02

能登半島地震支援物資・義援金贈呈

NiXグループは、被災地での救援活動や復興支援に役立てていただきたいとの思いから、グループ企業とその役職員によるお見舞金、インドネシア各事業パートナーからの義援金を富山県に寄付させていただきました。

2024
03

インドネシアLPガス充填工場竣工式

2024
03健康経営優良法人
2024認定2024
04点検支援技術技能
カタログに登録

道路維持管理クラウドサービス「みちクラ」のオプションサービスとなる「スマート道路異常検知サービス」のポットホール自動検出技術が、技術検討委員会の承認を得て、国土交通省「点検支援技術性能カタログ」に採用されました。

2024
04インドネシアLPガス
販売開始2024
06高岡市橋梁定期点検
ガイドライン
研究成果報告

「橋梁維持管理の合理化に関する研究協力協定」に基づき進めてきた研究成果を高岡市役所にて報告しました。

インドネシア共和国

トンガル水力発電所が運転開始

トンガル水力発電所(6,200kW)は、スマトラ島の西スマトラ州西パサマン県パダン市から約200kmの地点、トンガル川流域に位置し、2023年11月より商業運転を開始しました。稼働後も発電想定を上回る発電を続けており、海外事業ながら安定稼働しています。年間売電量は38.73GWhで、インドネシアの一般家庭約46,000軒分となり、今後25年間、発電した電力をインドネシア国営電力会社PT. PLN(以下、PLN)へ売電します。

トンガル水力発電事業はグループ会社である特別目的会社の PT. Optima Tirta Energy(以下、OTE)を事業主体として実施しており、NiXグループが取り組む海外水力発電事業では初めての自社水力発電所となります。またインドネシアにおいて日本企業がマジョリティの立場で自社水力発電所を開発した大変珍しいケースとなります。現在、OTEでは発電所常駐社員として現地人材を採用しており、25名体制で発電所の運営・管理を行っています。

本事業は、各種権利取得やPLNとの売電契約締結など、2013年以来インドネシア企業単独で開発を進めておりましたが、技術面や資金面での問題から、プロジェクトが行き詰まっていた中、NiXグループのインドネシア現地法人PT. NiX Indonesia Consulting 及びNiX JAPANによる技術最適化及びプロジェクト資金支援を経て、問題を解消し、事業化した案件となります。



インドネシア共和国

LPガス(プロパンガス)の販売開始

インドネシアでは、人口増加と一般家庭の灯油の使用をLPガスに転換するインドネシア政府のプログラムにより、LPガスの消費量は年々着実に伸びてきています。その一方、国内に多くを占めるLPガスの中には低品質のものや記載の容量と実際の容量が異なる商品も多く出回っており、高品質、正確な充填量のLPガス商品の需要が高まっています。

本事業は、マジョリティの立場でインドネシアのLPガスプラントを保有・運営するインドネシアパートナー企業とNiXグループのインドネシア現地法人PT. NiX Capital Indonesiaを通じてPT. Arsynergy NiX Indonesiaを2023年3月に共同設立し、スラバヤのグレシック工業団地にガス充填工場を建設、2024年4月より充填販売を開始しました。東ジャワのJABODETABEKエリアを中心に一部直販と20社以上の販売代理店を通じ販売しており、年間売上20億円程度を目指して商圏を拡大しています。



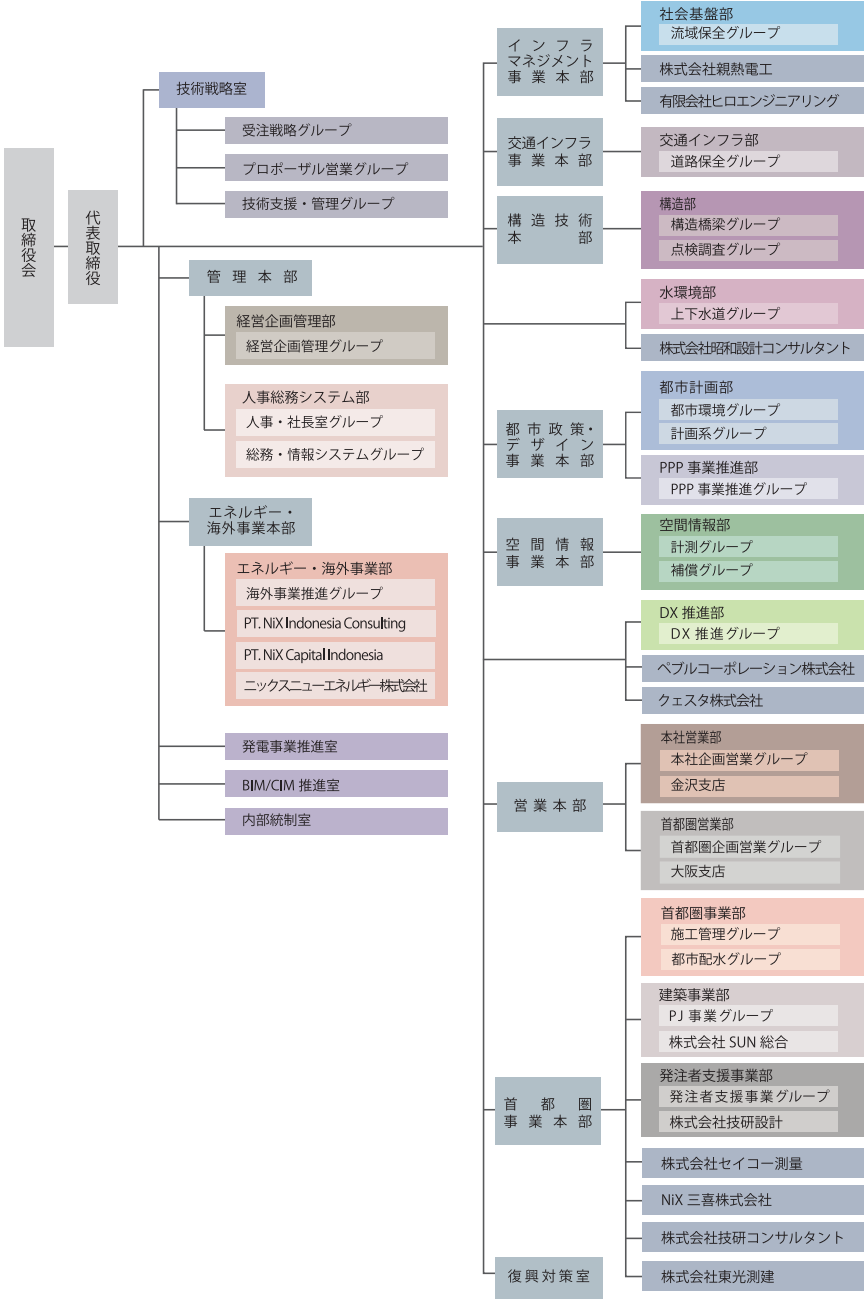
取締役・執行役員

NiX JAPAN
取締役・執行役員

肩書	名前	資格
代表取締役社長	市森 友明	博士(経営科学) 技術士 総合技術監理部門(トンネル) 技術士 建設部門(トンネル)
取締役常務執行役員 技術戦略室長・東京本社長	富田 邦裕	博士(工学) 技術士 総合技術監理部門(河川、砂防及び海岸) 技術士 総合技術監理部門(環境保全計画) 技術士 建設部門(建設環境) 技術士 建設部門(河川、砂防及び海岸) 技術士 環境部門(環境保全計画)
取締役執行役員 インフラマネジメント事業本部長	開米 浩久	技術士 建設部門(河川、砂防及び海岸・海洋) 技術士 上下水道部門(上水道及び工業用水道) 技術士 農業部門(農業土木)
取締役執行役員 首都圏事業本部長	真田 浩幸	
取締役執行役員 エネルギー・海外事業本部長 兼 管理本部管掌	芳尾 航	
執行役員 技術戦略室 技術支援・管理グループ グループマネージャー	阿曾 克司	博士(工学) 技術士 総合技術監理部門(土質及び基礎) 技術士 建設部門(土質及び基礎) 技術士 建設部門(河川、砂防及び海岸・海洋)
執行役員 営業本部長・本社営業部長	小坂 由紀夫	
執行役員 交通インフラ事業本部長	和田 英俊	技術士 総合技術監理部門(道路) 技術士 建設部門(道路)
執行役員 都市政策・デザイン事業本部長	高橋 敬宗	技術士 建設部門(都市及び地方計画) 認定都市プランナー
執行役員 空間情報事業本部長	升方 祐輔	技術士 建設部門(河川、砂防及び海岸・海洋) 測量士 第2種ダム水路主任技術者

組織体制

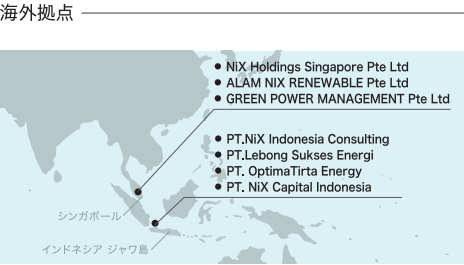
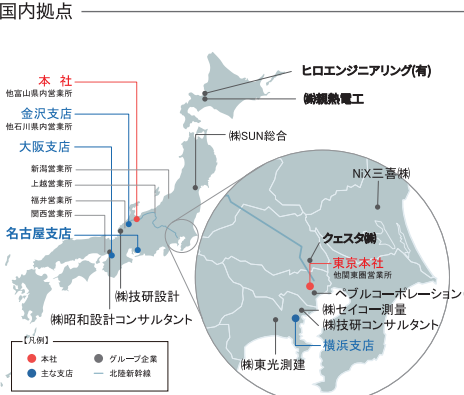
組織図



会社情報

商号 NiX JAPAN株式会社 (NiX JAPAN Co. Ltd.)
代表者 代表取締役社長 市森 友明
設立 1979年4月25日
資本金 8,000万円
事業内容 インフラ技術サービス事業(総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、測量調査業、新エネルギー開発事業)、DXサービス事業、エネルギー・海外事業
本社所在地 富山本社 〒930-0857 富山県富山市奥田新町1番23号
TEL 076-464-6520
東京本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目5番12号
TEL 03-6802-8876

資格等称		人数	
技術士	建設部門	河川、砂防及び海岸・海洋	8名
		道路	13名
		都市及び地方計画	12名
		土質及び基礎	3名
		鋼構造及びコンクリート	5名
	上下水道部門	トンネル	1名
		建設環境	4名
		施工計画、施工設備及び積算	1名
		上水道及び工業用水道	2名
		下水道	6名
RCCM	農業部門	農業土木	3名
		環境部門	1名
	総合技術監理部門	環境保全計画	1名
		総合技術監理部門	13名
	河川、砂防及び海岸・海洋	港湾及び空港	5名
		道路	2名
	上水道及び工業用水道	下水道	4名
		下水道	1名
	農業土木	農業土木	1名
		都市計画及び地方計画	1名
博士	地質	土質及び基礎	3名
		鋼構造及びコンクリート	12名
	トンネル	建設環境	1名
		廃棄物	1名
	建設情報	建設情報	1名
		工学	4名
	学術	学術	1名
		経営科学	1名
	一級建築士	一級建築士	4名
		コンクリート診断士	6名
補償業務管理士	道路橋点検士	道路橋点検士	21名
		土地調査	10名
	土地評価	土地評価	2名
		物件	7名
	機械工作物	機械工作物	3名
		官業補償・特殊補償	2名
	事業損失	事業損失	7名
		補償関連	5名
	総合補償	総合補償	3名
		測量士	27名
空間情報総括監理技術者	1級土木施工管理技術士	1級土木施工管理技術士	1名
		上級土木技術者	28名
	1級土木技術者	1級土木技術者	1名
		1級土木技術者	9名
	農業土木技術管理士	農業土木技術管理士	7名
		基本情報処理技術者	2名
	高度情報処理技術者	高度情報処理技術者	4名
		第2種ダム水路主任技術者	1名



各種認定等

2024
健康経営優良法人
Health and productivity

DX認定

再エネ100宣言
RE Action

令和4年度
認定
経済産業省



インフラ技術サービス事業

NiX JAPAN株式会社
事業 社会インフラ整備の計画設計をはじめとしたインフラ技術サービス事業、DXサービス事業、エネルギー事業など幅広い業務を手掛ける。
所在地 富山本社:富山市奥田新町1番23号
東京本社:東京都千代田区東神田二丁目5番12号
設立 1979年4月

株式会社セイコー測量
事業 測量・調査
所在地 神奈川県横浜市区久保町5番20号
設立 1984年6月

NiX三喜株式会社
事業 測量・調査、土木設計、地理空間情報システム、補償コンサルタント
所在地 茨城県水戸市城南1丁目7-5 第6ブリンクビル5階
設立 1976年7月

株式会社技研コンサルタント
事業 建設コンサルタント、測量、地質調査、補償コンサルタント
所在地 神奈川県横浜市区久保町5番20号
設立 1973年5月

株式会社東光測建
事業 測量、補償コンサルタント、情報処理、開発設計
所在地 神奈川県川崎市麻生区栗木213番地5
設立 1965年6月

株式会社親熱電工
事業 公共施設に関わる電気通信設備の設計業務
所在地 北海道札幌市北区麻生町3丁目10-1
設立 1991年5月

株式会社技研設計
事業 建設コンサルタント、測量、補償コンサルタント
所在地 福井県福井市舞屋町第6号3番地1
設立 1972年2月

株式会社昭和設計コンサルタント
事業 建設コンサルタント、測量、情報関連
所在地 大阪府大阪市北区東天満2丁目9番4号
設立 1973年5月

株式会社SUN総合
事業 建築設計、既存建築物の調査診断
所在地 宮城県仙台市青葉区二丁目17-27
設立 2002年3月

有限会社ヒロエンジニアリング
事業 公共施設に関わる電気通信設備の設計業務
所在地 北海道札幌市白石区東札幌3条2丁目1-57-808
設立 2000年5月

DXサービス事業

ペブルコーポレーション株式会社
事業 AIとDXの融合を手掛け実装するハイテクノロジー技術者集団
所在地 東京都千代田区東神田1-10-7 BIZCORE東神田 6階
設立 2018年12月

ケスタ株式会社
事業 4G対応工事用デジタルサイネージや建設現場の省人化、節電が可能となる「JITAN SWITCH」などIoT技術を利用したシステム・サービス開発で建設現場におけるDX化を行う。
所在地 埼玉県川口市南鳩ヶ谷6-13-5
設立 2012年1月

エネルギー事業：国内(Independent Power Producer(IPP))

ニックスニューエネルギー株式会社
事業 日本国内での小水力・太陽光発電事業の開発・運営
運営発電所 NiX八尾ソーラーパワー(1,260kW/富山市)
湯谷川小水力発電所(843kW/富山県砺波市)

NiX湯涌ハイドロパワー株式会社
運営発電所 金沢ゆわく小水力発電所(160kW/石川県金沢市)

平沢川小水力発電株式会社
運営発電所 平沢川小水力発電所(198kW/石川県奥市)

エネルギー事業：海外(Independent Power Producer(IPP))

PT. NiX Indonesia Consulting
事業 海外水力・太陽光発電エンジニアリング

PT. Lebong Sukses Energi
事業 インドネシアでの水力発電事業の開発(運営)
スマトラケタウン水力発電所(13,000kW)開発中

PT. Optima Tirta Energy
事業 インドネシアでの水力発電事業の開発・運営
トンガル水力発電所(6,200kW)運営中

PT. NiX Capital Indonesia
事業 事業投資・投資アドバイザー事業

NiX Holdings Singapore Pte Ltd
事業 海外事業統括拠点

ALAM NIX RENEWABLES Pte Ltd
事業 インドネシア屋根置き太陽光発電事業

Green Power Management Pte Ltd
事業 電動二輪車販売レンタル・バッテリーステーション事業